

令和6年度 学校経営方針等

鶴ヶ島市立杉下小学校

1 学校教育目標 なかよく・かしこく・たくましく

(1) 目指す児童像

- なかよく助け合う子
- 進んで学習する子
- 最後までがんばる子

(2) 目指す学校像

『学び合い高め合い、笑顔あふれる元気な学校』～学び・笑顔・元気～

【杉下小学校のキャッチフレーズ】 『学び・笑顔・元気』

(3) 目指す教師像

- 自己の教育力の向上を目指し、学び合い高め合う教師
- 教師としての使命感をもち、児童・保護者・地域から信頼される教師
- 心身ともに健康で人間性豊かな教師

2 学校経営方針

「杉っ子の『生きる力』を育成するために、全教職員一丸（チーム杉下）となり、『持続可能な教育』『持続可能な学び』の実現を目指す」

- 知・徳・体をバランスよく身に付けさせ、人間性豊かな児童を育成する。（生きる力の育成）
- 全教職員で全児童を支援する体制を構築する。（チーム杉下）
- 学校・保護者・地域が一体となって杉っ子の成長を支える。（持続可能な教育）
- 学び合い学習や学びノートを推進することで、主体的に学ぶ児童を育成する。（持続可能な学び）

【令和6年度の重点】

- ①授業力向上のために、学校課題研究の充実を図る。（学び合い学習の推進、ICT 機器の活用）
- ②「いじめは絶対に許さない」学校づくりを推進する。（生徒指導体制の確立）
- ③「不登校支援」「配慮を要する児童への支援」の充実を図る。（杉っ子ルームの活用）
- ④学校応援団コーディネーターと協力し、地域との連携を強化する。（地域とともにある学校）
- ⑤障害のあるなしにかかわらず互いを認め合える児童を育成する。（特別支援教育の充実）
- ⑥元気なあいさつのできる児童を育成する。（あいさつの励行）
- ⑦災害対応・不審者対応等、「自分の身は自分で守る」児童を育成する。（安全教育の充実）
- ⑧学校図書館を有効活用し、読書好きの児童を育成する。（読解力の向上）
- ⑨委員会活動や縦割り活動の充実を図り、児童の自治的な活動を活性化する。（特別活動の充実）
- ⑩体育授業や外遊びを推進し、心身ともに健康な体を育成する。（体力の向上）

3 本年度の重点

(1) 確かな学力の育成 **学び**

学び合い学習を取り入れた授業改善と学びノートの活用により、主体的に学習に取り組む児童を育成するとともに、児童の学力の向上を図る。

○「学び合い学習」の推進

- ・ 学び合い学習に特化した指導者を招聘し、学校課題研究の充実を図る。
- ・ 「学び合い学習」を中心に、主体的・対話的で深い学びを視点とした授業改善に取り組む。
- ・ 互いに認め合い、聴き合う関係を構築し、一人残らず学ぶ教室づくりを実現する。

○「学びノート」の活用

- ・ 基礎的な内容から発展的な内容まで、児童の興味を引き出しながら取り組ませ、自主的に学ぶ習慣を身に付けさせる。

○基礎・基本の定着と学習規律の確立

- ・ 学習用端末や学びノート、朝の学びタイムを活用し、繰り返しの学習を行うことで、各学年で身に付けさせるべき基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。
- ・ 「レベルアップ杉下（学習規律編）」を活用し、自ら学ぶ意欲を高めるためのていねいな指導を行う。

○各種学力調査結果の活用

- ・ 調査結果の分析を行い、一人一人の学力の状況を把握し、学習指導に活かす。

○読書のすすめ（文章を理解する力の育成）（学校図書館の活用）

(2) 豊かな心の育成（いじめの防止・不登校支援・配慮を要する児童支援） **笑顔**

好ましい人間関係を育み、一人一人の子供が認められる集団をつくる。

○いじめや差別をしない、させない、丁寧な指導の徹底

- ・ いじめ防止対策委員会を中心として、「いじめのない学校づくり」を推進するとともに、「いじめ防止等のための基本方針」の徹底を図る。
- ・ LGBTQ など多様性への理解を深めるために、人権教育の充実を図る。

○特別支援教育の充実

- ・ 障害のあるなしにかかわらず、互いを認め合える教育を推進する。
- ・ 通常学級との交流学习を推進する。
- ・ 個に応じた支援の充実を図るために、就学相談の充実を図る。

○生徒指導・教育相談の充実

- ・ いじめの未然防止、早期発見のために、Hyper-QU やなかよしアンケート、心と体の健康観

察等を積極的に活用する。また、スクールカウンセラーを活用し教育相談体制の充実を図る。

- ・いじめ防止対策委員会やケース会議等で不登校児童や配慮を要する児童の情報共有と対応策を検討し全教職員が共通理解のもとに指導等に当たる。また、いじめ等対応指導員、SSW、外部機関等との連携を図り、積極的な生徒指導や教育相談を行う。

- ・「レベルアップ杉下」等、基本的な生活習慣のていねいな指導を図る。

○一人一人が尊重され、居がいのある学年・学級経営

○道徳教育を基盤にした学校・学年・学級づくり

(3) 健やかな体の育成 **元 気**

体育的活動の充実と健康教育・安全教育を推進し、児童の体力向上を図るとともに、自分の身は自分で守る態度を育成する。

○運動することの楽しさや喜びを味わわず体育授業の実践

- ・ゲーム性を取り入れながら運動量を確保するなど、工夫した授業を展開することで体育好きな児童を育てる。
- ・新体力テストの分析結果を活用し、本校における体力課題の克服を目指す。

○外遊びの励行

- ・遊びの中で運動の習慣化を図る。

○健康教育・食育の充実

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を推進する。(各種たよりの活用等)
- ・児童や保護者、教職員参加型の学校保健委員会を開催する。

○安全教育の推進

- ・災害対応や不審者対応等の避難訓練の充実を図る。
- ・鶴ヶ島市総合防災訓練への運営協力を行う。

(4) 潤いのある学習環境の整備・充実 **笑 顔**

児童が心豊かに、健やかに育つための学習環境の整備・充実を図る

○教育活動に注力できる働き方改革の推進

- ・教育力向上のための業務改善を推進する。
- ・カエル会議を活用し、ボトムアップでの働き方改革を進める。
- ・教職員不祥事根絶のための研修や倫理確立委員会を定期的で開催するとともに、風通しの良い職場環境づくりを推進する。

○委員会やPTAと連携した「花のある美しい学校づくり」の推進

- 自分の分担に責任をもち、進んできれいにする清掃活動の推進
- 公共の物をていねいに大切に使う態度の育成
- 教室の机等の整頓、教室内や廊下の効果的な掲示物の工夫・充実
- 児童の目線に立った安全点検の定例化（毎月中旬）と励行

(5) PTA、地域、幼保・中学校との連携の充実 笑 顔

保護者や地域、関係機関と連携し、開かれた学校を推進するとともに、より効果的な教育活動を展開する。

- 学校運営協議会の充実
- 「地域とともにある学校」の推進
 - ・学校応援団コーディネーターとの協力のもと地域との連携を強化する。
- PTA、学校応援団との連携による地域人材の活用
- 学校だより等の各種通信やホームページを通じた教育活動の情報発信
- 「開かれた学校」の推進
 - ・年5回の学校公開日を実施する。
 - ・授業参観と懇談会を定期的を実施する。
- 幼稚園・保育園（所）・中学校との連携協力
 - ・近隣幼稚園や保育園（所）との交流会を実施する。
 - ・藤中学校・富士見中学校との授業参観や部活動見学を実施するなど小・中学校間の連携協力を推進する。